

契約変更理由書

神戸市

工 事 名	池尻橋架替工事
<p>契約変更後の工種概要</p> <p style="margin-left: 40px;">道路土工 1 式 、 函渠工 1 式 、 橋梁付属物工 1 式</p> <p style="margin-left: 40px;">護岸工 1 式 、 舗装工 1 式 、 旧橋撤去工 1 式</p>	
<p>契約変更の理由</p> <ul style="list-style-type: none"> ・掘削等により発生する石の処分について、現地地質状況等により、当初の想定より少なかったため、石の処分が減工となる。 ・現場発生土（流用土）において、大量の岩石が混入しており、土砂と石の分別作業をおこなう必要が生じたが、場内施工ヤードが狭隘であり、場内での作業スペースの確保が困難であった。そのため、現場と場外作業ヤード（高塚資材置き場）間の土砂等運搬が増工となった。 ・埋戻土について、当初現場発生土の流用で不足する分は、他工事の流用土を投入予定だったが、他工事との調整により工事の流用ができなくなったため、購入土による埋戻しとした。このため、購入土が増工となる。 ・上流左岸側の護岸工において、増水時に護岸側面に水が当たり、護岸付近の土砂が洗堀する恐れがあるため、かごマット工による洗堀防止対策をおこなった。このため、かごマットの設置が増工となる。 ・舗装工において、道路排水が本工事の盛土部分に流入しており、道路排水の流入を防止するためアスカーブ設置し、増工となる。 ・その他、現地精査の結果、各工種の数量に増減が生じる。 	